

民主

PRESS MINSHU

2012年 vol.3
号外
(秋田三区版)
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

明日の日本 生活が第一



決めるのは私たち。

日本を支えてきたのは、農村に代表される地域社会です。人を育み、必要な時、必要な場所に、人材を送り出してきました。国会や霞ヶ関に、この社会がどうあるべきかを委ねる時代は、終わりにしましょう。この国のあり方は、それを支えてきた私たち自身が決めるのです。

(衆議院議員 京野きみこ)



田園が消える。

国土を形成し、守っているのは農業です。TPPは北海道の田園を消し、沖縄ではサトウキビ農家を潰す。だから国境付近には無人島が増え、国防の問題になるでしょう。経済連携は不可避ですが、米国ではなく、農業文化の似通ったアジアを中心の、互恵的経済圏を目指してはどうでしょうか。

(東京大学教授 鈴木宣弘氏)

2012・2・5
TPPフォーラムin湯沢
500名が押し寄せた会場に
豪華ゲスト大集結!

大勢のご参加、ありがとうございました!

命の値段。

TPPに入れば、薬価が上がる。そうなれば、私のつとめる病院では、運営費が削られちゃう。地方の病院はぐんと苦しくなります。一方で、たとえば都会で富裕層を相手にする病院には、ビジネスチャンス。高価な医療が売り物になる。医療は平等？いいえ。命の値段は、高くなります。

(佐久総合病院医師 色平哲朗氏)



アメリカの内実。

先月、ワシントンに行ってきました。米国でTPPは歓迎されているのか？実は、逆です。労働団体は雇用の喪失を懸念しているし、7割近くの米国民は、自由経済協定の行方に不安を感じている。世界の自由貿易交渉を主導してきた国の国民が、このやり方では幸せになれないと感じているのです。

(前農林水産大臣 山田正彦氏)

